

2021年1月5日

OM デジタルソリューションズ株式会社事業開始のお知らせ

OM デジタルソリューションズ株式会社（代表取締役社長：杉本 繁実）は、2021年1月1日付で事業を開始したことをお知らせいたします。

代表取締役社長には杉本繁実が就任し、新たな経営体制のもと、経営・研究開発・製造・販売統括部門が一体となり運営し、今後も変わらず「OM-D」、「PEN」、「ZUIKO」をはじめとする各ブランドの製品をご愛用いただいているお客様へのサポートサービスを継続しながら、さらなるサービスの向上、新製品の開発、製品ラインナップの強化に努めてまいります。

■ 代表取締役社長 杉本繁実のメッセージ

2021年1月1日、私たちはOM デジタルソリューションズ株式会社として新しいスタートを切りました。昨今、社会情勢の変化に応じてデジタル化の勢いは加速し、さまざまな領域で新しい技術開発が進められています。それと同時に価値観の見直しが始まっていますが、いま本当に求められているのは心豊かな生活の実現であると私たちは考えています。

私たちの前身は、オリンパス株式会社の映像事業部門です。カメラ、レコーダー、双眼鏡などの製品を通して、社会に貢献してきました。とりわけカメラ事業は、従来にない発想で開発に取り組み、新たな価値を創出してきました。フィルム時代には、35 ミリ一眼レフの OM シリーズで画期的な小型軽量化を成し遂げました。その情熱と開発フィロソフィーはデジタル時代に受け継がれ、ミラーレスの OM-D シリーズでは小型軽量化に適したマイクロフォーサーズ規格を先導しました。そして、高い光学性能を持つレンズ群、世界最高レベルの手ぶれ補正や高解像度のハイレゾショットなど数々の先進技術を開発してきました。

その事業を支えてきたのは、モノづくりの力です。それは先を見通す洞察力、挑戦する精神、そして生産現場との緊密なつながりがあって初めて成り立ちます。受け継がれてきたモノづくりの力と先進のデジタル技術を掛け合わせて、これからもカメラ、レコーダー、双眼鏡といった既存の事業分野で画期的な製品を世に送り出し続けるとともに、既存製品の枠を超えて、新たなソリューションを提供していきます。

新会社の発足によって、私たちは大きな船から飛び出し、小回りが利く体制となりました。これから私たちは、ますますフレキシブルに、これまで以上に熱い心を持って、社会に貢献する事業を創出していきます。

■ 社名に込めた想い

当社の社名「OM デジタルソリューションズ」には2つの想いが込められています。

「OM」は私たちの原点であり、アイデンティティの表れです。1970年代に、それまでの一眼レフカメラが抱えていた「大きい」「重い」「シャッターの作動音、ショックが大きい」という3つの欠点を克服する形で生まれたのが「オリンパスOMシステム」です。性能機能は最高水準を保つことを前提に、ショック音を小さくし、小型軽量化を実現。手にした瞬間に小さくて軽いと実感できるコンパクトさを追求し、設計や製造に関わる人々の一切の妥協を許さない姿勢があったからこそ実現することができました。

社名のOMは、「常に困難なことに挑戦し、新しいものを生み出す姿勢」を体現しています。

現在、OMは「OM-D」として生まれ変わり、主力のミラーレスカメラとして私たちの映像ブランドを牽引しています。そして、「デジタルソリューションズ」には、これまで培ってきた映像関連の事業を広げながら、映像の枠を超えたデジタル領域に挑む企業姿勢と未来への決意が込められています。

モノづくりとしての誇りを抱きながら、フォトグラファーを中心とした人々の豊かな暮らしにつながるソリューションを提供する、既成概念に捉われない先進的な提案型企業を目指します。

■ 会社概要

事業開始日	2021年1月1日
会社名	OM デジタルソリューションズ株式会社 (英語名: OM Digital Solutions Corporation)
所在地	【本社】 東京都八王子市高倉町 49-3 【笹塚オフィス】 東京都渋谷区笹塚 1-50-1 Daiwa 笹塚タワー 【大阪オフィス】 大阪府大阪市淀川区宮原 1-6-1 新大阪ブリックビル
Web サイト	https://om-digitalsolutions.com/
代表取締役社長	杉本 繁実
事業内容	ミラーレス一眼を中心としたデジタルカメラや交換レンズ、IC レコーダーなどのオーディオ製品等の製造及び販売等に関する事業

本リリースに掲載されている社名及び製品名は各社の商標または登録商標です。